

公表:令和 5年 9月 19日

事業所名 こどものひろば

保護者等数(児童数)

回収数 14

割合 82.3%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	3			・過ごしやすいように工夫がされていると思う ・スタジオでの活動で沢山身体を動かして良いですね！
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	13			1	・目が行き届いていると思う ・職員数は多いと思うが、専門的な資格等を持っているかわからない ・スタッフ皆さんやさしい方たちでうれしいです
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3		1	・過ごしやすい環境になっていると思う ・すみません、分かりません。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	14				・発達やこだわりにもなう困りごとが発生した時は、こちらの負担等も考慮して支援してくださっていると思う
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14				
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	9	3		・特に強い要望はないので、あまり気にしたことはありませんでした ・無理にやらなくていいと思います ・障害のない子どもとの機会はないが、学生の職員の方もいるので子どもにとって勉強になっている
	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				・特性にあった支援をしていただけてると思う(ちょっとした変化も共有できている) ・子どものことをよくみているので、親が気づけない課題をしてきてくれてありがたいです
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14				・家や学校等での状況の情報共有ができていると思う

保護者への説明等	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	12	2			・駐車場が近くにあると参加しやすいかなど…
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	1		1	・トラブルは例がありませんが連絡体制や対応はしっかりしてくださっていると思う ・苦情を言ったことがないためわかりません
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14				
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14				
	⑭	個人情報に十分注意しているか	13	1			
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	2			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14				
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	13	1			・毎回楽しみにしています ・とっても大好きです。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	13	1			・生活介護支援事業所の立ち上げをお願いしたいです ・学校のない日は公園など外での活動をふやしてほしい ・いつもありがとうございます。 ・親子共々たいへんお世話になっていて感謝、満足です！

◎ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

公表:令和 5年 9月 19日

事業所名

こどものひろば

		チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	工夫している点
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		6		<ul style="list-style-type: none"> ・児童の成長と共にプログラムの内容によって狭いと思う。内容の変更が必要 ・児童の年齢が大きいほど体も大きくなる為同人数でも工夫が必要 ・プログラムによってはもう少し広いほうがいい ・決して広いスペースではないが外出や車庫等を使ったり、そのスペースでできる活動を行っている ・児童の成長に伴い、スペースの狭さを感じる
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1		<ul style="list-style-type: none"> ・時に多いと感じることがある ・児童数に対して充実していると思う。マンツーマン対応もできている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	1	<ul style="list-style-type: none"> ・車イス使用の方には利用ができなくはないが難しいと感じたことがある ・利用児童の中で一部配慮が必要と感じることがある(階段や段差など)
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3	3		<ul style="list-style-type: none"> ・全体での共有ができていないと感じることがある
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4	1		
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1		
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・行ったことがない ・外部評価されているのか
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・事業所から研修の機会を確保するだけでなく個人での参加も前向きだと感じる。

適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		・もっとできることがあると思います
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2		
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5		1	・毎朝のミーティング時間などを活用しプログラムの内容を決めている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	1		・プログラムの内容は細かく設定している ・毎月の予定作成の段階でプログラムがかぶらないようにすることや内容についても毎回変えている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5		1	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	1	・前日の様子を基に話し合っている ・連絡帳で情報を伝達している ・長期休暇(児童の夏休みや冬休み)などでは打ち合わせの時間がなかなか取れない為、前日から内容を決めたり職員同士の声掛けをしている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2	1	・送迎終了後の打ち合わせは時間の関係で難しいので次の日のミーティングで振り返りをしている ・同上 ・帰りはバラバラで必ず打ち合わせができているわけではない
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		1	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4		1	
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	2			

関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	3	1	・受け入れたことがない
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3	2		・必要に応じて連携している
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2		・相談員を介して提案している
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	4		
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	2	2	・地域の子供達と交流できるようイベントを行い招待する ・子ども食堂を行うことで、こどものひろばの存在を地域の子供達にも伝えて いる。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2		
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時やノート(連絡帳)での日常のお伝えはもちろん、面談なども活用して いる。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	1	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			保護者とのコミュニケーションや児童の将来について話をしている場をよく見る。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	1	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5		1	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	5	1		
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			言葉だけでなく個人それぞれのコミュニケーション方法を大切に接している。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2		
非常時	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	2	1	
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・毎月避難訓練をしている ・毎月のひなんくんれんや消防署の方を呼んでの訓練など力を入れている。
	④⑰	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・定期的に内部外部での研修を受けている

等 の 対 応	④①	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2	・身体拘束を行わなければいけない状況になったことがない
	④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3	・アレルギーの対象になる児童の利用がない
	④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		・ヒヤリハットは積極的に書けていると感じる。ささいなことでも見逃さないよう心掛けている。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。